

# 議案審議

## 単行議案

### ■指定管理者の指定について 〔岩ヶ池公園〕

岩ヶ池公園の指定管理者を指定します。

指定管理者

刈谷ハイウェイオアシス株式会社

指定の期間

平成25年4月1日から平成30年3月31日まで



岩ヶ池公園（ハイウェイオアシス）

〔問〕 参入業者は市内に限定しているのか。また、何社からの応募があったのか。

〔答〕 市内には限定していない。説明会には市外の2社を含め、8社が参加したが、応募は刈谷ハイウェイオアシス株式会社のみであった。

〔問〕 選定委員会の構成及び審査結果はどうなっているか。

〔答〕 委員会は、設置要綱に基づき、大学教授、公認会計士、各種団体の代表者、県職員、市職員の計9名で構成されている。選定は、申請書類及びプレゼンテーションにより、管理運営の基本方針、利

用者へのサービス、自主事業計画、維持管理体制、危機管理、経営状況などを審査した結果、経営状況が安定しており、利用者の利便性向上について積極的な提案がなされ、また現指定管理者として、管理実績も十分であることを評価した結果、1次審査では1,080点中889点、2次審査では540点中460点得点であった。

〔問〕 今年度の指定管理料が昨年度よりも下がっている理由はなにか。

〔答〕 24年3月に新しい大型遊具が設置され、その利用料収入を見込んだためである。

〔問〕 工事請負契約の締結について末広町周辺の浸水対策として、公共下水道雨水幹線を整備します。

工事概要

(1) 延長 171m

(2) 管渠工 管径 1,200mm 延長 171m

(3) 人孔設置工 2箇所

請負契約金額 1億7,798万円

契約の相手方 サンエイ株式会社

工期 平成25年11月30日まで

〔問〕 今回工事を行う地域の過去の浸水状況はどのようになっているか。

〔答〕 吹戸川流域の末広町地区は、平成20年8月末に発生した局所的な豪雨により、3棟

## 条例議案

### ■刈谷市産業振興センター条例の一部改正について

会議室の増設に伴い、使用料を定めます。

会議室	午前	午後	夜間	全日
401	7,300円	9,700円	9,700円	24,000円

の床上浸水、7棟の床下浸水が発生するなど、浸水対策の必要性、緊急性が非常に高い地区である。

〔問〕 この工事により、どの程度の降雨量に対応できるのか。

〔答〕 計画降雨量として計算される、1時間当たり63mmの降雨に対して、家屋被害の解消が図られるよう整備を行う。

〔問〕 吹戸川流域全体の工事計画はどのようになっているか。

〔答〕 今回は第1工区の施工であるが、平成27年度にかけて第4工区までの工事を予定している。

〔問〕 今回設定する使用料はどのように算定したのか。

〔答〕 定員や部屋の広さ、他の会議室の使用料を勘案して設定している。

〔問〕 利用者に対する駐車場の補助制度はどうなっているか。

〔答〕 午前、午後、夜間の区分で、1区分につき2時間分の補助を行い、全日の場合は最大利用料の5時間分を補助している。



産業振興センター

〔特別職に属する職員の給与及び旅費に関する条例の特例を定める条例の制定について〕

10月分の市長及び副市長の給料月額を、市長は10%、副市長は5%減額します。

〔刈谷市防災会議条例及び刈谷市災害対策本部条例の一部改正について〕

災害対策基本法の一部改正に伴い、条例に規定する同法の引用条項を改正します。

主な内容

・防災会議が所掌する事務に、

「市長の諮問に応じて市の地域に係る防災に関する重要事項を審議すること」「諮問された重要事項に関し、市長に意見を述べること」が追加されます。

・防災会議を組織する委員に

「自主防災組織を構成する者又

## 補正予算議案

は学識経験を有する者のうちから市長が任命する者」が追加されます。

補正予算議案は、全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査されました。

9月24日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果を各委員長より報告を受け、25日の本会議において原案のとおり可決しました。

補正する額（一般会計）

7億8,761万円

補正後の予算総額（一般会計）

475億8,791万円

補正後の予算総額（全会計）

749億8,285万円

〔医療〕

厚生労働省の省令改正に伴い、生ポリオワクチン予防接種を不活化ポリオワクチン予防接種に切り替えます。

〔交通安全〕

通学路の危険箇所に対する安全対策を充実させ、児童生徒への交通安全の推進を図ります。

500万円

### ■教育委員会委員の選任について

平成24年9月30日で任期満了となるので、再任することに同意しました。

おおた たけし  
**太田 武司 氏**

小垣江町西高根173番地

いけだ ひろゆき  
**池田 裕幸 氏**

山池町2丁目314番地

教育委員会とは・・・  
学校の設置及び管理に関することや、教員の人事についてなど、教育行政を処理するために置かれる機関です。

【問】 具体的にはどのような安全対策を行うのか。

【答】 薄くなった区画線の引き直しやガードレール等の補修を行うもので、今回は通学路の安全対策として、泉田町交差点、原崎町交差点、双葉小学校の通学路に赤褐色舗装やグリーン舗装などを行うものである。

【問】 交差点や通学路のカラー舗装について、今後どのように展開していくのか。

【答】 教育委員会や警察などの関係機関と協議しながら、カラー舗装が必要な箇所について計画的に対応できるように努めていく。



グリーン舗装された通学路

【防災】

全国瞬時警報システム（Jアラート）の緊急情報を、現在実施している同報系防災行政無線やコミュニティFMによる伝達方法に加えて、小中学校、幼稚園、保育園（全45箇所）の施設と直接接続することで、緊急地震速報等の情報を校内放送で伝達します。

【問】 今回は小中学校等への接続工事を行うとのことだが、大学や高校など、市の所有で

はないが避難所に指定されている施設にJアラートを接続する予定はあるか。

【答】 今回の大きな目的は、地震の予知情報や速報を子供たちが通う学校、幼稚園等に1秒でも早く転送し、災害発生時の初期対応と安全を確保することにあり。市の所有ではない避難所についても、防災行政無線により連絡、情報提供が可能であるため、現時点では整備は予定をしていない。市民の方等から、貴重なご意見をいただきました。補正予算に計上し、活用させていただきます。

- ・防災事業費として 100万円
- ・公園事業費（亀城公園等整備基金へ）として 15万円
- ・図書館事業費として 10万円
- ・教育振興事業費として 200万円

陳情の結果

今回市民の皆さんから提出された陳情2件は、関係する委員会にて審査された結果、1件が採択、1件は不採択となりました。採択された陳情に伴う意見書は最終日に全会一致で可決され、関係機関に送付されました。（意見書の全文はページ下段に掲載）

【陳情】

▼定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情・・・採択  
▼「愛知県の福祉医療制度の存続・拡充を求める意見書」の提出を求める陳情・・・不採択

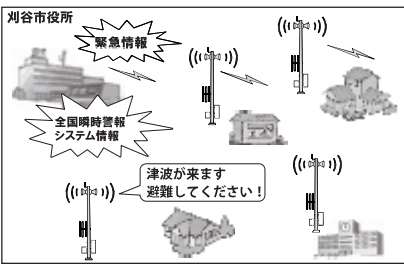
委員会の動き

委員会では、議案、陳情の審査のほか、主に次のことが話し合われました。

企画総務委員会

◆所管事務調査  
同報系防災行政無線の屋外拡声器設置箇所について  
地震や豪雨等の災害発生時に、市民が対策や避難をすばやく行うことができるようにすることを目的として、防災無線等により緊急情報を瞬時に伝達するための屋外拡声器を、市内10箇所を設置するとの報告がありました。

そのほか「行政評価について」「タウンミーティングについて」「災害時相互応援自治体について」などが話し合われました。



同報系防災行政無線のイメージ

福祉経済委員会

◆所管事務調査  
「親愛の里保育園の移転について」「農地環境保全活動支援事業について」「生活保護費不正受給のチェック体制について」「可燃ごみ置き場の集約化について」「育児ママサポート事業について」「災害時の高齢

建設水道委員会

◆所管事務調査  
刈谷駅南口地区の都市計画決定及び変更について  
刈谷駅南口で民間の開発事業が計画されることに伴い、西三河都市計画区域マスタープランや、刈谷市の都市計画マスタープランが目指す、様々な機能が集約した、刈谷市の顔にふさわしい魅力ある複合的な駅前空間を誘導できるよう、用途地域や地区計画など、4項目の都市計画決定及び変更を行うとの報告がありました。

そのほか「交差点改良事業の現状と対策について」「民有地緑化事業について」「市営住宅空き家募集の優先枠について」「下水道における液状化対策について」などが話し合われました。

文教委員会

◆所管事務調査  
刈谷市ホームタウンパートナー制度について  
刈谷市を本拠地として全国や世界のトップレベルで活躍するスポーツチームの技術、知名度を活かすため「刈谷市ホームタウンパートナー」に認定し、刈谷市を全国にアピールしてもらうとともに、スポーツの活性化を目指すとの報告がありました。

そのほか「中高生の居場所づくり事業について」「子ども相談センター整備事業について」「文化財の保全・修復について」などが話し合われました。

定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書  
未来を担う子どもたちが夢や希望をもち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。しかし、学校現場では子どもたちの健全育成にむけて真摯に取り組んでいるものの、いじめや不登校、非行問題行動を含めた、子どもたちをとりまく教育課題は依然として克服されていない。また、特別な支援を必要とする子どもや日本語教育が必要な子どもも多く、適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの課題にも直面している。子どもたちにこれまでも増してきめ細かに対応するためには、今後、少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期実施が不可欠である。

また、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられ、自治体財政を圧迫している。子どもたちが全国どこに住んでも、機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、そのために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元することは、国が果たさなければならない大きな責任の一つである。

よって国においては、定数改善計画の早期実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への還元に向けて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。  
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。  
平成24年9月25日  
刈谷市議会

【行政視察】

- 優れた事業を行う自治体を視察し、魅力ある刈谷市づくりに生かします。
- ◆企画総務委員会
    - 「戸田市政策研究所」 「ファシリティマネジメント推進事業」
    - 「ビューティフル・ウィンドウズ運動推進事業」
    - 埼玉県戸田市、千葉県佐倉市、東京都足立区
  - ◆福祉経済委員会
    - 「ホームビジター派遣事業」
    - 「かわさきエコ暮らし未来館」
    - 「発達障害者支援」
    - 東京都清瀬市、神奈川県川崎市、千葉県千葉市
  - ◆建設水道委員会
    - 「省水型環境調和型水循環プロジェクト」
    - 「甘日市市生活交通再編計画」
    - 「自転車利用環境整備事業」
    - 山口県周南市、広島県廿日市市、香川県高松市
  - ◆文教委員会
    - 「市立小学校普通教室への電子黒板導入」
    - 「市立図書館の指定管理委託事業」
    - 「子ども未来館及び篠崎子ども図書館」
    - 神奈川県大和市、神奈川県綾瀬市、東京都江戸川区
  - ◆議会運営委員会
    - 「議会へのタブレット端末導入」 「議会改革（議会からの情報発信）」
    - 「議場の附帯設備」
    - 埼玉県飯能市、茨城県取手市、東京都千代田区